

9/10

運転手さん、ありがとう

黒羽高等学校生徒による冊子・花束贈呈



黒羽高校の生徒たちが、普段通学に利用している市営バス・関東バスの運転手に感謝の気持ちを伝えるため、寄せ書きの冊子と花束を贈呈しました。遠方から通う生徒たちも多く、保護者の送迎やバイク通学が出来ない生徒にとっては、バスは安全に通学できる欠かせない交通手段となっています。この日、バスが到着後、運転手に生徒会が中心となって感謝の言葉を述べ、冊子と花束を渡すと、バスから降りてきた生徒全員で感謝の意を伝えました。

9/3

長寿を祝して

敬老祝い記念品の寄贈



9月3日に、市内の肖像画家・益子学司氏と増村園芸(南金丸)の増村英樹氏が市内の高齢者への敬老祝い記念品の寄贈のために市長を訪問しました。益子氏からは市内最高齢者の肖像画(1、2番目の方々には寄贈済みであるため、今年度の対象者は3番目の高齢者)を、増村氏からは100歳以上の高齢者へケイトウの寄せ植えを寄贈していただきました。後日、職員が記念品を対象の皆さまへお届けしたところ、どなたも大変およろこびの様子でした。

9/22

優勝目指して決意新たに

宇都宮ブレックス表敬訪問



宇都宮ブレックスの代表を務める藤本社長が、Bリーグ2021-22シーズン開幕前にあいさつのため、市長を表敬訪問しました。

藤本社長から昨シーズンチャンピオンシップ準優勝の成績を踏まえ、今シーズンの意気込みを伝えられ、市長も大田原市のスポーツや部活動の未来についての話で答えるなど、栃木のスポーツを盛り上げていきたいという熱い思いを共有する機会となりました。

9/17

『栃木っ娘』チームで大活躍

全日本女子学童軟式野球大会優勝



NPB ガールズトーナメント2021全日本女子学童軟式野球大会に出場した金丸小学校6年菊地倫珠さんが市長を表敬訪問しました。

菊地さんは県内小学生によって構成された「栃木スーパーガールズ」に選抜され、先発投手また4番打者として活躍し見事優勝を果たしました。

これからも野球を続けていきたいと意気込みを話す菊地さんの更なる飛躍が期待されます。

10/5

子育て支援のために

明治安田生命保険相互会社からの寄附



明治安田生命保険相互会社が実施する「私の地元応援募金」として、市にゆかりのある従業員の皆さまの募金および会社拠出の寄附をあわせて317,000円の寄附がありました。

この寄附金は、市の子育て支援基金に積み立てて、子育てに関する様々な支援事業に活用させていただきます。

9/24

感謝の気持ちで世界へ

ボクシング全国大会優勝表敬訪問



中学生以下の男女が集う「全日本UJ王座決定戦」の72kg級王者となった大田原中学校3年シルバ・イエシュア選手が市長を表敬訪問しました。

小学6年生からボクシングを始め、現在は那須ジムに所属、平日は根本会長のもと、また週末は作新学院高校で練習に励んでいるとのこと。

同席した根本会長から礼儀正しく謙虚な人となりも伝えられ、また本人の感謝を忘れない姿勢に市長も感心しきりでした。世界を目指すシルバ選手の今後が囑望されます。

市史編さんだより vol.13

現代部会調査速報⑤
～子供文化大博覧会(昭和31年)～

問文化振興課 本4階 TEL(23)3135

11月の大きなイベントの一つに「産業文化祭」があります。その前身は「商工祭」という名称で、昭和29年(1954)の市制施行当時から行われていました。昭和31年(1956)には、その商工祭を協賛行事として「子供文化大博覧会」が11月1日～7日の7日間、大田原小学校を会場に行われています。

記録では、「会期中は天候に恵まれたものの、麦蒔きの時期と重なったため、入場者数は予定の75%程度であったが、教育・観光・商工振興の面に得るところが少なくなかったばかりでなく、当地方の科学文化の発展には十分寄与し得たものと確信している。」とあります。

その後の記録に子供文化大博覧会の記載は見当たりませんので、単年度でのみの開催であったと思われます。(現代部会長 木下 義文)



会場入り口



目を輝かせて展示物に見入る子どもたちと保護者